



当山にあります観音院庭園は、今から四百年ぐらい前に作庭され、昭和十二年に国の名勝に指定されました池泉鑑賞式庭園です。

平成二十年度からは庭園の保存修理事業が行われており、平成二十三年度には作庭当時を思わせる庭へと復元される予定です。

ご参拝の際には是非お立ち寄り下さい。

（参考）

名勝觀音院庭園

補陀落山慈眼寺觀音院

ה'ז

第三十一番札所

A collection of framed portraits of the 12 apostles, arranged in four rows of three. Each portrait includes the name of the apostle above it.

参拝者は十人十色であります、  
一人で各種交通機関を利用してお  
参りされる方、乗用車でお参りに  
こられる方、又、団体参拝で大型  
バスでお参りされる方と様々です。  
本堂でお経やご詠歌をお唱え  
し、その「証」として納経所へ、  
ご朱印を求めておられます。どう  
ぞその待ち時間に天井を見上げて  
みて下さいませ。そこには、三十  
三觀音菩薩様が、参拝者の巡礼の  
旅をそつと見守つて下さっています。

# 納経所天井絵の 三十三觀音菩薩

当山では、近在の方々が毎朝6時半からのNHKのラジオ体操に合わせて、雨の日も風の日も一年中、体操をしに来られます。なにしろ古い寺なので境内地ははゞこじだらけです。最近うれしいことに、ラジオ体操の有志の方々が自主的にセメントと砂を運び込んで、傷んでいた参道地面を皆で協力して補修して下さいました。おかげで今までよりもだいぶ安全な参道となりました。こうしたラジオ

二報告

**寺院短信**

体操有志の方々の尊い奉仕の精神に  
大いに感激いたしましたので、ここ  
に最近の功山寺短信として「報告を  
せて頂きます。

口掌



静かに灯明に手を合わせてご先祖様  
また、親しんだ人々の面影を偲び、  
冥福を祈ります。  
愛する人の幸せを、家族の健康・  
無事を願いながら観音様の名を称え  
加護を祈ります。

灯明は闇を破り、苦しむ靈を極楽  
へと導きます。

灯された火の光は人々に勇気と希望を与え、幸せへの道を照らし示す  
といわれます。

当山において、来る十月二十八日  
に観音靈場会合同法要を厳修する運  
びとなりました。法要にむけて、境  
内の整備を行つております。その一  
つとして、三月初旬にお砂踏み会場  
となる禅堂の周辺には梅を、参拝者  
をお迎えする参道には、桜を植樹し  
ました。

法要当日には、紅葉も見頃ですので  
この機会に当山の観音様とのご縁を  
頂きながら参拝いただければ幸いです

桜・梅の植樹

**寺院短信**

中国観音靈場会ホームページ開設  
*<http://kannon.org>*



# 清水寺萬燈会



中国觀音靈場 第32番札所

